



調査謝礼のnanacoカードはお使いいただいていますか？

平成26年3月から謝礼のお支払いをnanacoカードを利用した電子マネーに変更いたしました。お使いいただいていますでしょうか？
ここでは、皆様からいただいた「よくある質問」をご紹介します。



Q お店に行ったら、お金が入って無いと言われたのですが？

A 謝礼はポイントで付与されていますので、ポイントを電子マネーに交換する必要があります。電子マネーへの交換はポイント交換対象店舗のレジで「ポイントを電子マネーに交換します。」とお申し出ください。



Q カードを紛失してしまったのですが？

A カードは再発行が可能です。再発行の手続きを致しますので、下記宛にご連絡をお願いします。なお、再発行手数料はかかりませんが、紛失前の残高・残ポイントの引継はできませんのでご了承ください。

〈連絡先〉エコチル調査福島ユニットセンター

◇県北・相双地域にお住まいの方→福島本部事務所／TEL024-547-1449
◇県中・県南・会津・いわき地域にお住まいの方→郡山事務所／TEL024-983-4780

◇ポイントの確認はこちら
→<https://www.nanaco-net.jp/pc/emServlet>

エコチルベビー&キッズ 撮っておきフォト

本紙で紹介するエコチルベビー&キッズの写真を募集中です。とっておきの1コマを送ってください♪

※2014年11月14日までに応募いただいた方から選ばせていただきました。

こちらには参加者様からのご投稿写真を掲載しております。
個人情報保護の観点から、このコーナーのホームページへのアップロードは控えさせていただきます。

☆撮っておきフォトコーナーに掲載する写真を募集しています。お子さんのお名前・年齢(月齢)・応募者のお名前・ご住所・一言メッセージを添えて下記アドレスにメールでお送りください。

☆みなさまの「声」をお聞かせください。エコチル調査に関する質問・疑問、本誌へのご感想やご要望などなんでもお気軽にお寄せ下さい。

eco Chile@fmu.ac.jp

※お送りいただいた写真は返却いたしません。
※皆様からお寄せいただいた情報は本企画以外は一切使用しません。

みなさまの「声」

4人の子どものママで、第4子がエコチルキッズです。「エコチル★ふくしま通信」を毎号じっくり読ませていただいています。家事と育児で毎日があっという間ですが、忙しくても人生で一番楽しい時間だと感じています。 福島市 佐藤さま

いつも楽しく読ませていただいています。子どもが13歳になるまで参加するのは長く感じますが、未来の子ども達のために少しでもお役に立てれば幸いです。 田村郡 岡部さま

ふれあい会がいわき市で開催されるのを楽しみにしています。 いわき市 岳さま

■ 調査の一般的な内容に関するお問い合わせ先

▶ エコチル調査福島専用コールセンター
0120-327-735
平日(土・日・祝日を除く) | 9:00~17:00 |

<http://www.ecochil-fukushima.jp>
エコチル ふくしま 検索

■ 福島ユニットセンターへのお問い合わせ先

・福島本部事務所(県北・相双地域) TEL. 024-547-1449 〒960-1295 福島市光が丘1(福島県立医科大学内)
・郡山事務所(県中・県南・会津・いわき地域) TEL. 024-983-4780 〒963-8024 郡山市朝日三丁目6-4 レジデンス朝日 第2ビル2階



Japan Eco&Child Study

エコチル★ふくしま通信



発行/エコチル調査福島ユニットセンター

未来への「お年玉」



新年明けましておめでとうございます。

旧年中はエコチル調査にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。東日本大震災の直前に開始されたエコチル調査はこの1月で満4年となり、いよいよ5年目に突入します。最初の年に生まれたエコチルキッズは4歳となり、この春には幼稚園の年少さんへの入園でしょうか。お陰様でエコチル調査は全国では目標の10万人を達成し、福島県では13,134人の妊婦さんにご協力をいただきました。この参加人数は福島県内の対象となる妊婦さんの「お二人に一人」にご協力をいただいていることを意味します。本調査へ寄せられている大きな期待と責任を感じております。また、昨年10月からは、全体の5%の方を無作為に選びご協力をお願いする詳細調査の新たなステージへと乗り出しました。5%の方々には昨年11月からご自宅の環境測定、そして本年4月からは病院での医学的検査、精神神経発達検査もお願いすることになります。

ご承知のことと思いますが、環境省がエコチル調査を実施するきっかけとなったのは、1997年に米国マイアミで開催されたG8環境大臣会合において「子どもの健康と環境」に関する宣言(マイアミ宣言)が出されたことによります。その後、世

界でこの問題の重要性が再認識され、現在、日本、デンマーク、フィンランド、アメリカが国家プロジェクトとして子どもの健康に関する疫学研究に取り組んでいます。福島のご家族の一人おひとりのご協力が世界的な国家プロジェクトであるエコチル調査を支えています。

新たな年を迎え、エコチル調査福島ユニットセンターは、微力ながら「福島で産み育てる」お手伝いをすることが最大の課題であると改めて胸に刻み、日本の未来の子どもたち、そしてご家族に大きな「お年玉」をお渡しできるよう、参加者、関係者の皆さまと立ち止まることなく、一緒に子どもたちの成長を見守り、歩み続けたいと存じます。

本年が皆さまにとりましてより良い年になりますようお祈り申し上げます。

エコチル調査福島ユニットセンター長
小児科医

橋本浩一



エコチル調査参加者数 (2014年11月28日現在)

エコチル調査に参加されているお母さんは、全国で103,106人、福島県の参加者数は全15ユニットの中で最多の13,134人です。みなさまのご協力で心から感謝申し上げます！





詳細調査がスタートしました！

エコチル調査では、昨年の秋から全国で「詳細調査」を開始しました。全国10万人の参加者のうち5%の5000人、福島県では637人の方に調査の協力をいただきます。

詳細調査対象者は、2013年4月1日以降に生まれ、血液・尿などのご提供および妊娠期・出産後の質問票を全て提出された方の中から、コンピューターで無作為に選ばれます。

詳細調査には訪問調査、医学的検査および精神神経発達検査の3つの種類があり、「3つの調査・検査すべてにご協力いただける方」に調査の同意をいただいて実施します。

福島県では、2014年12月15日現在、すでに90名の方に同意をいただいています。

選ばれた皆様には順次資料を送付し、資料到着後1週間程度後に担当者より電話で説明をさせていただきます。

普段は調べる機会のない調査・検査項目(内容)ですので、ぜひご協力くださいますようお願いいたします。

全体調査

妊娠中・出産時のお母さん、お父さんの血液検査

お子さんの健康状態や生活環境・習慣等について質問票でチェック



詳細調査

家庭の化学物質やハウスダスト等の調査



小児科医がお子さんの成長・発達について診察

採血でアレルギー抗体等を検査



お子さんの精神神経発達検査



追加調査について

エコチル調査には各ユニットセンターが独自に実施する追加調査があります。福島ユニットセンターでは、福島県立医科大学において以下の追加調査が計画・進行中です。

1. 妊娠合併症発症予知を目的とした代謝物質の調査 **実施講座** 産婦人科学講座
2. 東日本大震災後の子どもの精神状態と発達障害との関連についての調査 **実施講座** 神経精神医学講座
3. 残余検体を用いた調査

エコチル調査でお母さんやお子さんからいただいた生体試料(血液や尿)は、検査機関に保管され分析が行われます。検査機関には再検査用の予備等の検体(「残余検体」と言います)も一時的に保管されていますが、必要がなくなれば廃棄されます。

この残余検体は、妊娠時のお母さんやお子さんに関する事柄を解明するための貴重な研究資源ですので、各ユニットセンターが参加者様の残余検体を、検査機関から各ユニットセンターに移送・保管することを環境省は承認しています。

福島ユニットセンターでは福島県立医科大学倫理委員会で承認後、産婦人科学講座および小児科学講座内に残余検体(血液検体:血清)を厳重な管理のもと保管しています。

【対象となる残余検体】平成25年6月から平成26年11月に出生されたお母さん・お子さんの血液検体(血清)
※福島ユニットセンターにおける残余検体の保管に賛同されない方は、ご連絡をいただければ残余検体を廃棄処分いたします

残余検体を利用させていただく場合は、環境省、福島県立医科大学倫理委員会の承認の後、研究内容を福島ユニットセンターのホームページや「エコチル★ふくしま通信」でお知らせいたします。また、利用への同意の方法に関しても併せてお知らせします。

残余検体を用いた調査は追加調査に同意された方のみが対象となり、追加調査の不参加や同意後に参加を取りやめた場合でも、エコチル調査上の不利益は一切ありません。

詳しくは福島ユニットセンターのホームページをご覧ください。

エコチル調査でわかったこと

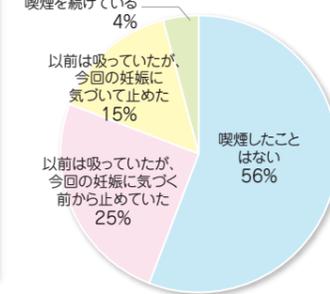
今回は福島県の参加者様についての調査結果をご紹介します。

※この結果は2013年10月15日時点の回答に基づくデータクリーニング前の暫定的な結果です。

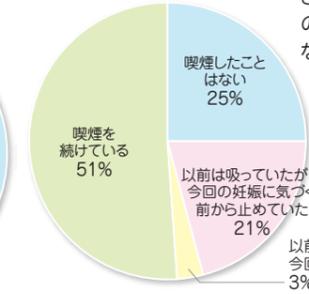


喫煙について (妊娠中後期質問票)

母親 (回答数5461)



パートナー (回答数5407)



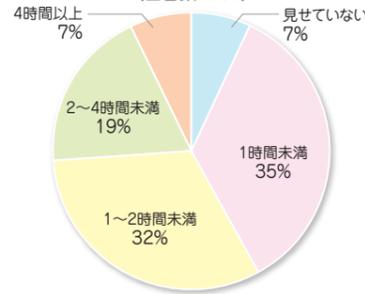
喫煙は妊娠中、出産後も家族にとって健康に良くありません。子どもの喘息、大人の成人病をはじめ様々な疾患との関連が報告されています。



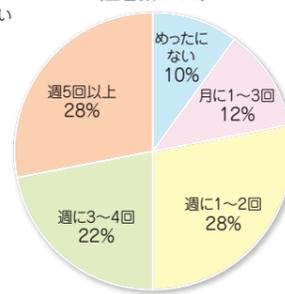
子どもを取り巻くメディア環境と

絵本の読み聞かせ時間について (出産後1年質問票)

1日にテレビやDVDを見ている時間 (回答数1452)



絵本の読み聞かせ時間 (回答数1458)

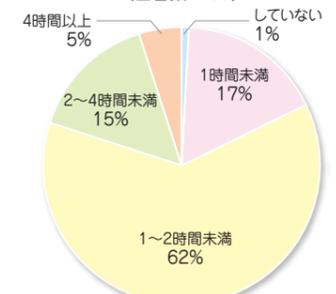


テレビやDVDを見るときは、子どもと一緒に話しをしながらご覧になってはいかがでしょうか？

子どものそばでのパソコンや

携帯の使用について (出産後1年質問票)

1日に子どものそばでパソコンや携帯を使っている時間 (回答数1459)



パソコンや携帯の操作中は子どもへの注意が散漫になりがちです。子どもと一緒にいる時間を大切にしましょう。



エコチルふれあい会

「参加者同士で気軽にお話しできるサロンのようなところがあつたらいいな」という意見から、エコチル調査の参加者向けイベント「エコチルふれあい会」を開催しています。



in 福島市
2014年11月19日(水)
福島市AOZ 参加数 55組



in いわき市
2014年9月3日(水)
いわき市中央公民館 参加数 23組



in 福島市
2014年10月15日(水)
福島市AOZ 参加数 35組



in 会津若松市
2014年10月1日(水)
会津稽古堂 参加数 10組



in 郡山市
2014年12月3日(水)
ミュージカルがく館 参加数 39組

- ☆ベビーマッサージ
- 6/25 福島市AOZ..... 36組
 - 7/ 9 いわき市生涯学習プラザ 25組
 - 7/23 大槻公民館(郡山市)..... 28組
 - 7/30 相馬市総合福祉センター 10組
 - 8/ 8 北会津保健センター 21組
 - 8/20 中央老人福祉センター(白河市) 18組
 - 8/27 福島市AOZ..... 54組
 - 9/ 3 いわき市中央公民館 23組
 - 9/17 郡山カルチャーパーク 37組
 - 10/ 1 会津稽古堂 10組
 - 10/29 郡山市民プラザ 32組
 - 11/19 福島市AOZ..... 55組
 - 12/ 3 ミューカルがくと館(郡山市) 39組
- ☆ふれあい遊び(1.5歳)
- 10/15 福島市AOZ..... 35組
 - 12/10 相馬市総合福祉センター 5組
- ☆ふれあい遊び(3歳)
- 12/16 福島市AOZ..... 9組

対象となる方には、事前にハガキでご案内いたしますのでぜひご参加ください。参加者の皆さまにお会いできるのを楽しみにしています。